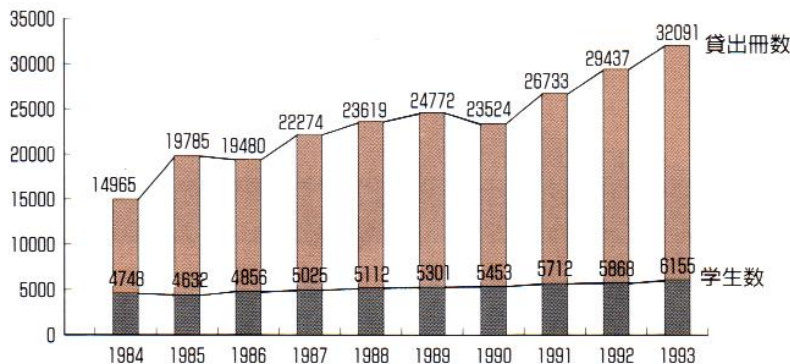


図書館の蔵書構成と貸出状況

貸出冊数の最近10年間の推移を見ると、年々増加の傾向にある。特に1991年度からの伸びが顕著である。学生1人平均でも延びてきているが、学科別利用状況のとおり、学科による差が大きい。益々の利用を期待したい。

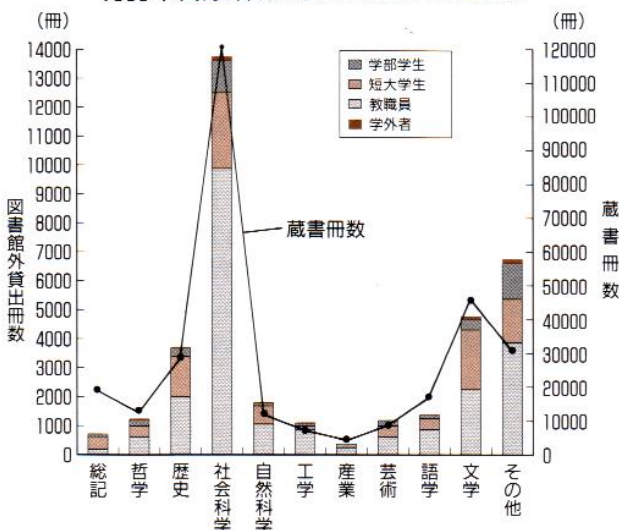
館外貸出状況10年間の推移



学科別貸出状況

貸出	経済	経営	法学	英語	ロシア	大学計	英文	国文	文化	管理	秘書	短大計	合計
貸出冊数	5,864	4,744	5,454	3,552	2,263	21,877	825	3,121	3,735	749	1,784	10,214	32,091
一人平均	3.6	3.3	5.0	7.2	8.4	4.4	2.4	12.7	13.2	4.4	9.6	8.3	5.2

1993年度分類別蔵書冊数及び貸出状況



分類別蔵書構成と利用状況の「その他」には、未整理、文庫本、問題集等が含まれている。

ちくり・コーナー

「マイクロフィルム化資料は、利用されない方が急速劣化を招くらしい？」

省スペース、扱い容易、長期保存可能ということで、マイクロフィルムによる出版物が急増。

しかし、この長寿命は、写真材料、現像処理、保存方法の全てが適切であれば、数百年はもつというもので、最近

「30年でも劣化、「ワカメ状」になった」という現象が発生、関係者を慌てさせている。

マイクロフィルムは、多湿・高温を最も嫌う。急速劣化を防ぐには、保存湿度20～30%RH、保存温度21℃以下、3年毎に検査、異常があれば伝染防止のため隔離……と厳しい条件。

「でも、3年に1度以上利用されると、検査の方は省けるのでは……？」

「私を長生きさせて！」

(フィッシュ&ロール子)

「現代用語の基礎知識 1993」(R031-G34-E93)「若者用語の解説」によれば、「ちくり」とは、「言いつける」、「密告する」とあります。



編集後記

札幌大学図書館報
「ホルム」No.4
1995(平成7)年1月20日発行
編集・発行/札幌大学図書館
〒062 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号
電話(011)852-1181(代表)

9月19日にオープンした、AVコーナーの人は上々、毎日殆ど満席の状態です。利用が広がるのを歓迎しながらも、授業を放棄して映画鑑賞などということのないよう願っています。

クラシック音楽、文芸作品、日本の伝統芸能、歴史・地理等々のAV資料の中に、文献検索や論文の書き方などの達人になれるという、噂の「図書館の達人」シリーズなるビデオもあります。一度試してみる価値がありそうです。

特集「図書館で遊ぼう」は、標題に反し、なかなかどうして、真面目なもの。「研究は、知的好奇心から」とか？

ボン大学図書館についての一文は、帰国後の依頼で、著者としては一言前置(苦言)があったところを、誌面の関係で省略しました。かってカール・マルクスも学んだというボン大学、とって置き(っ)のエピソードなども沢山あったようですが、こちらも同じく省略となり残念です。

特に今号は、編集委員の交代などによる遅れの弊害で、執筆者の方々に無理を願いました。この場を借りて、お詫びかたがたお礼申し上げます。

「斬新なアイデアや意見、書評、その他本誌に相応しい記事等の投稿を」と発刊以來お願いし続けていますが、積極的な投稿がないのが残念です。次号には是非投稿をお願いします。